

地域密着型サービス運営推進会議の記録

会議名称 : 令和1年度 第4回運営推進会議
事業所名 : 地域密着型介護老人福祉施設 越谷なごみの郷
サービス種類 : 地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護
会議開催日時 : 令和1年11月7日(木) 10時00分～11時00分
会議開催場所 : 地域密着型介護老人福祉施設 越谷なごみの郷 3F ラウンジ

《運営推進会議出席者》

入居者	0名
地域住民の代表	1名
知見を有する者	0名
地域包括支援センター職員	1名
事業者	5名

《議題》

- 運営推進会議構成員の紹介
- 令和1年9月11日～令和1年11月6日活動状況の報告

《活動状況の報告》

○ 介護老人福祉施設における令和1年9月11日～令和1年11月6日 までの、利用状況・活動内容等の報告

別紙(第4回運営推進会議)参照

○ 認知症対応型デイサービスにおける令和1年9月11日～令和1年11月6日 利用状況・活動内容等の報告

別紙(第4回運営推進会議)参照

《要望、助言、意見等》

○ 林田様: 事故の報告を聞きましたが、椅子からの転落に対しての再発防止対策を再度確認させてほしいです。

大澤: 入居者さんの身体レベル(ADL)を再確認し、介助方法を統一し、しっかり覚醒してから離床することを職員に周知し対応してもらっています。

林田様: わかりました。その日その日で状態が変化するので大変ですね。今回のなごみ祭りは雨で残念な結果になりましたね。私も朝日プラザの祭りの役目を終えて参加させて頂きました。開催に際しては迷われたと思います。

橋本: 台風との情報もあり、開催判断を最後まで迷いました。今回の反省点は、気象情報から開催の判断を中にするか外であるかを、安全を第一にもっと早く指示が出すべきでした。ステージ台を設置等の日程等も考慮しなければいけないことも学びました。

林田様: 難しいですね。今回みたいな状況は。

避難訓練もされた様ですが、なごみの郷さんの避難場所はどちらですか?

小倉: なごみの郷そのものが避難場所になっています。

林田様: そうなのですね。ここが避難場所そのものなのですね。

では避難者を、迎え入れる体制も考慮していかないといけないですね。

橋本: そうですね。

林田様: 今回の台風時に川柳地区センターに避難された方は、18名だったそうですよ。自ら危険を察知して、避難された方でだけのようです。

橋本: 今後は、独居の方の避難をどうするかを考えないといけないですね。独居の方の、把握は包括の方で万全ですね。

大宮: 管轄の大相模、大成町の方は、把握しています。この地域は、かけはしさんになります。

- 橋 本：かけはしさんとも連携をとっていかないといけないですね。
どこに避難するかを、周知するよう包括の方で周知をお願いします。
- 大 宮：かけはしさんとも連携をとり、対応していきます。

《資料等》

- 運営報告
- 令和1年11月8日～令和2年1月8日までの活動報告

《次回の会議》

- 次回議題
 - ・ 令和1年11月～令和2年1月の活動、状況報告
 - ・ 運営等についての意見交換
 - ・ 地域密着型の主旨に基づいたサービス提供ができているかを基本に、地域活動を含め協議していく。
- 次回開催月日 令和2年1月9日
- 次回開催場所 地域密着型介護老人福祉施設 越谷なごみの郷 3F 研修室